

# としょかん 図書館だより

世田谷区立若林小学校図書館 令和6年9月 発行

2学期がはじまりました。

図書館の2学期さいしょのおすすめ本の展示は「この人ってどんな人？」をテーマに、伝記をはじめ、さまざまな人をしょうかいする本を集めてみました。

そのほかにも「月とうさぎ」をテーマにした展示や、1学期に引き続き「あたらしい本コーナー」も設置しています。ぜひ図書館へ見に来てください。

## おわがい

夏休み貸出の本は、9月9日(月)までに返しましょう。

### 9月の開館予定表

月	火	水	木	金	土
2 ○	3 ○	4 ○	5 ○	6 ○	7 ☆
9 ○	10 ○	11 ○	12 ○	13 ○	14 ○
16 休	17 ○	18 ○	19 ○	20 ○	21 ☆
23 休	24 ○	25 ○	26 ○	27 ○	28 ☆
30 ○					



○：下校時刻まで

☆：9時から12時まで

休：閉館

# あたら ほん ほん 新しい本がたくさん入りました！



としょかん あたら ほん  
図書館の「新しい本コーナー」をぜひチェックしてみてください。

## 『おちやのじかんにきたとら』

【Eお】 ジュディス・カー

おかあさんがおちやのじかんにしようとしたとき、とつぜん大きなとらがやってきました。とらは、いっしょにおちやをのみたいとれいぎ正しくあいさつをしましたが、家じゅうの食べものを食べて帰ってしまいます。

そんなとき、帰ってきたおとうさんがすてきなアイデアを考えてくれます。

## 『ぼくはふね』

【Eぼ】 五味太郎

ぼくはふね。ぼくは、みずにうかんできまますすむ。とつぜんのあらしにおそわれて、たすけてもらったとおもったら、りくにすてられちゃった！ みずのうえじゃないとすすめないのに。どうしたらいいんだろう？

## 『「ものの一生」がわかる本』

【404み】 ことばラーニング編集室/

自然界にあるものから、私たちが作った製品まで、いろいろな「ものの一生」を写真やイラストで教えてくれる本です。

かみの毛の一生、ウイルスの一生、太陽の一生、コウテイペンギンの一生、紙の一生、さまざまな一生が書かれています。

## 『ぼくたちはみんな旅をする』

【481の】 ローラ・ノウルズ

ワタリアホウドリは2年間陸で休むことなく、南極海にむけて飛び続けます。シマウマは生きている間ずっと食べ物を探して歩きます。

いろいろな動物たちの、果てしない旅のお話です。

## 『ボンジュール、トゥール』

【929は】 ハン・ユンソプ/

韓国人の少年ボンジュは、家族とフランスのトゥールに引っ越しました。前の住民が残した机にハングルで「愛するわが祖国、愛するわが家族 生き抜かなければ」と、書いてあるのを見つけます。大家さんにたずねると、過去に韓国人が住んだことはないといひます。

## 『やさしい大おとこ』

【933す】 ルイス・スロボドキン/

むかし、山の上に大おとこがすんでいました。大おとこは、ふもとの村人たちとなかよくなりたいたって思っていました。村人たちはこわがっていました。そんなある日、ひとりの女の子が、ぐうぜん大おとこはやさしいということを知ります。